



のど自慢の実施



川中美幸



山川 豊

NHK広島放送局と尾道市では、尾道市市制施行115周年を記念して「NHKのど自慢」を実施します。出場および観覧ご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

- 日時 <本番> 9月1日(日) 開場/11:00、開演/11:45、終演予定/13:30
<予選会> 8月31日(土) 受付/10:30、開始/11:45、結果発表予定/17:00
- 会場 尾道市公会堂(広島県尾道市久保一丁目15番1号)
- 出演 ゲスト/川中美幸、山川豊 出場/予選を通過した20組 司会/小田切千アナウンサー
- 主催 尾道市、NHK広島放送局

■出場申込方法

郵便往復はがきに必要な事項をご記入のうえ、お申し込みください。

往信 表面	返信 裏面
<input type="checkbox"/> 730-8672 NHK 広島放送局 「のど自慢」 出場係	何も記入しないで ください

返信 表面	往信 裏面
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	①郵便番号 ②住所 ③名前(ふりがな) ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦職業(具体的に) ※高校生・大学生は 部活動なども記入 ⑧歌う曲目(1曲)と歌手名 ⑨選曲理由
①郵便番号 ②住所 ③名前	

【締切】7月19日(金)必着

- ※出場資格は15歳以上(中学生除く)の原則アマチュアの人です。
- ※応募多数の場合は250組を選出のうえ、前日の予選会に参加していただきます。選出結果は8月14日頃に発送します。
- ※応募は1人(1組)につき、1通に限ります。
- ※グループで出場の場合は、全員の名前(ふりがな)・年齢・性別・職業(高校生・大学生は、部活動なども)を記入し、代表者がお申し込みください。
- ※応募後の曲目と出場者の変更はできません。

■〈本番〉観覧申込方法

入場は無料ですが、入場整理券(1枚で2人入場可)が必要です。郵便往復はがきに必要な事項をご記入のうえ、お申し込みください。

往信 表面	返信 裏面
<input type="checkbox"/> 722-8501 尾道市役所 総務課 「のど自慢」 観覧係	何も記入しないで ください

返信 表面	往信 裏面
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号
①郵便番号 ②住所 ③名前	

【締切】7月19日(金)必着

- ※応募多数の場合は抽選のうえ、当選・落選の結果を8月9日頃に発送します。
- ※1歳以上のお子さんから入場整理券が必要です。
- ※インターネット等での売買を目的としたお申し込みは固くお断りします。なお、売買を目的としたお申し込みであると判明した場合には、抽選対象外とします。

■放送予定 9月1日(日) 12:15~13:00【総合・ラジオ第1】

※放送予定は変更になる場合があります。 ※予選会の模様は収録し、後日広島県内向けに放送する予定です。

■問い合わせ先

総務課(☎0848-25-7332)(土・日・祝日を除く8:30~17:00)
 NHK広島放送局(☎082-504-5218)(土・日・祝日を除く9:30~18:00)

ご応募の際にいただいた情報は、選出・抽選の結果のご連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用させていただくことがあります。



右の招待券を切り取り、尾道市立美術館で提示いただくと、1人入館無料となります。

キリトリ線



生誕110年 林芙美子展

～風も吹くなり 雲も光るなり～

招待券

尾道市立美術館[公印省略]

会期/平成25年6月22日(土)～7月21日(日)

休館日/月曜日 [7月15日(月・祝)は開館]

有効期間/本展会期中

本券を切り取り、市立美術館で提示いただくと、一人入館無料となります
※コピー不可

尾道市立美術館

キリトリ線

「生誕110年 林芙美子展～風も吹くなり 雲も光るなり～」



自宅書斎にて(撮影:林忠彦©林忠彦作品研究室 代表 林義勝)

林芙美子は、1930(昭和5)年、『放浪記』がベストセラーとなり、作家としての道を歩み始めます。

本企画展では、遺された原稿・草稿、書簡、初版本、遺愛品、写真などで、その生涯と作品を紹介しつつ、大正から昭和の激動期にかけての時代の記憶を新たにし、現代へのメッセージを浮かび上がらせます。

会期 6月22日(土)～7月21日(日)

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日

7月15日(月・祝)は開館、翌日も開館

観覧料 大人700円、高大生500円、中学生以下無料〔前売は各200円引、団体(20人以上)は各100円引〕

※70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料特別入館券 広報おのみち6月号の本展会期限定の入館券(1人分)を掲示により無料

主催 尾道市、尾道市立美術館

協働企画 北九州市立文学館、

かごしま近代文学館、

新宿歴史博物館

尾道市立美術館

(☎0848-23-2281)



イベント ※尾道市立美術館は全て展覧会観覧料が必要です。

■講演会(会場:尾道市立美術館)

①今川英子さん(北九州市立文学館長・企画展総合監修)

日時 6月22日(土) 10:30～11:30

②久保卓哉さん(福山大学名誉教授)

日時 7月7日(日) 13:30～15:00

■林芙美子生誕110年記念フォーラム

～林芙美子の文学と尾道～

日時 6月29日(土) 13:30～16:30

会場 尾道商業会議所記念館

ライブ中継会場 おのみち街かど文化館(80名)、尾道市立美術館(60名)

定員 40名(要予約)※6月14日(金) 10:00から文化振興課にて電話予約受付開始

◇パネルディスカッション

川本三郎さん(評論家)×太田治子さん(作家)×今川英子さん(北九州市立文学館長)

コーディネーター 毛利和雄さん(ジャーナリスト)

◇朗読・進行 青木裕子さん(元NHKアナウンサー)

■わいわいがやがや おしゃべり鑑賞会

日時 7月14日(日) 14:00～15:00

会場 尾道市立美術館 対象 中学生以下

■ギャラリートーク

日時 7月21日(日) 14:00～15:00

会場 尾道市立美術館 対象 一般

関連イベント

■第28回芙美子ウィーク

◇「林芙美子特別展示」

日時 開催中、7月1日(月) 9:00～18:00

会場 文学記念室 入館料 一般300円

◇「林芙美子と尾道文芸講演会展」

日時 開催中、29日(土) 10:00～19:00(月曜日、6月25日・26日休館)

会場 尾道市立中央図書館

◇大人のための朗読会「林芙美子の作品を読む」

日程 6月29日(土)

会場と時間 市民センターむかいしま 10:30～11:45

尾道市立中央図書館 14:00～15:15

◇「あじさいき」

日時 6月23日(日) 11:00～12:30

場所 一番街商店街・芙美子像前 ほか

■文学散歩「芙美子が暮らした尾道」

期日 6月23日(日)、30日(日)、7月7日(日)、14日(日)、21日(日)

時間 午前の部10:00～12:00 午後の部13:30～15:30

集合場所 JR尾道駅前 定員 20名(要予約)

参加 一人500円

申込方法 実施日前の火曜日までに、シルバー人材センターガイド班(☎0848-20-7700/文学記念室☎0848-22-4102)に申込

■尾道本通り一番街商店街

◇県立尾道東高等学校生徒作品展(6月22日～28日:街かど文化館)

◇煎茶道三癸亭賣茶流お茶会(6月30日:芙美子記念館)